

令和元年度いばらきっ子郷土検定問題

桜川市 問題

答の欄に番号を記入してください。

組	番	氏名
---	---	----

番号	問 題	答
1	桜川市の鳥に指定されている鳥は何でしょう。 1 ヒバリ 2 ウグイス 3 メジロ 4 ツバメ	
2	桜川市の山々に、多数自生している桜の種類は何でしょう。 1 ソメイヨシノ 2 オオシマザクラ 3 カワヅザクラ 4 ヤマザクラ	
3	2018年(平成30年)に、福井県で行われた福井しあわせ国体50メートルライフル女子伏射で優勝した、さくらがわ応援大使は誰でしょう。 1 小林由佳(こばやし ゆか) 2 山田優子(やまだ ゆうこ) 3 島田恭子(しまだ きょうこ) 4 櫻川めぐ(さくらがわ めぐ)	
4	今年、茨城県で開催された第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体2019」で、桜川市が会場となった競技は何でしょう。 1 ライフル射撃(CP以外) 2 パラグライダー 3 自転車 4 ラグビーフットボール	
5	現在、桜川市内の小学校・中学校・義務教育学校は合わせて何校でしょう。 1 10校 2 12校 3 14校 4 16校	
6	桜川市バス「ヤマザクラGO」の、平成30年度一年間の利用者数は約何人でしょう。 1 約16,000人 2 約32,000人 3 約48,000人 4 約64,000人	
7	現在のつくば霞ヶ浦りんりんロードの一部は、かつて筑波線と呼ばれる鉄道が走っていました。その筑波線は岩瀬駅と何駅の間で運行されていたでしょう。 1 筑波駅 2 土浦駅 3 水戸駅 4 東京駅	
8	桜川市出身の作家で、直木賞を受賞した「帰郷」の著者は誰でしょう。 1 永井路子(ながい みちこ) 2 東野圭吾(ひがしの けいご) 3 海老沢泰久(えびさわ やすひさ) 4 出久根達郎(でくね たつろう)	
9	岩瀬盆地一帯は、中央を意味する「中郡(ちゆうぐん)」と呼ばれていました。何地方の中央なのでしょう。 1 茨城 2 新治(にいはり) 3 筑波 4 真壁(まかべ)	
10	国の重要文化財に指定されている三重塔(さんじゅうのとう)があり、地元では富谷(とみや)観音の愛称で親しまれているお寺はどこでしょう。 1 祥光(しょうこう)寺 2 薬王(やくおう)寺 3 小山(おやま)寺 4 妙法(みょうほう)寺	
11	室町時代に幽玄能(ゆうげんのう)を大成させた人物で、桜川を舞台とした作品である謡曲(ようきょく)「桜川」を作ったのは誰でしょう。 1 世阿弥(ぜあみ) 2 観阿弥(かんあみ) 3 秦 河勝(はたの かわかつ) 4 足利義満(あしかが よしみつ)	
12	市の名前の由来ともなっている桜川ですが、その源流となっているのはどこでしょう。 1 上野沼(うえのぬま) 2 榊箕ヶ池(ますみがいけ) 3 小野池(おのいけ) 4 鏡ヶ池(かがみがいけ)	
13	桜川市地域おこし協力隊員がけん引する大泉(おおいずみ)さくらガーデンヒルズプロジェクトでは、大泉地区の桜を使った新商品を開発しています。その新商品は次の中のどれでしょう。 1 ろうそく 2 ふりかけ 3 香水 4 せっけん	
14	大和(やまと)地区にある花の入(はなのいり)公園の敷地には、1985年(昭和60年)に開催されたつくば科学万博に出展されたある国のパピリオンが移築されています。その国はどこでしょう。 1 ブラジル連邦共和国 2 タイ王国 3 フランス共和国 4 エジプト・アラブ共和国	
15	約2年に1回のペースで開催されている雨引の里と彫刻展ですが、今年開催された「雨引の里と彫刻2019」は何回目でしょう。 1 5回目 2 8回目 3 11回目 4 15回目	
16	1833年(天保4年)、村の復興のため、青木地区を流れる桜川にある青木堰(あおきせき)の再建を行った人は誰でしょう。 1 二宮尊徳(にのみや そんとく) 2 真壁氏幹(まかべ うじもと) 3 徳川光圀(とくがわ みつくに) 4 源 義経(みなもとの よしつね)	
17	毎年4月に雨引観音で行われるマダラ鬼神祭(きじんさい)では、大勢の鬼たちが活躍します。鬼たちは何をしていますでしょう。 1 仏教のご祈祷(きとう) 2 延命水(えんめいすい)のくみ上げ 3 悪人の退治 4 本堂の再建	
18	桜川市内で栽培されている小麦「ユメシホウ」を使った土産品を広めるため、市民団体がカステラとまんじゅうを雨引観音での土産用として商品化し、販売を始めました。その商品名は何でしょう。 1 夢紫峰 2 夢子宝 3 ゆめ紫峰 4 夢四方	
19	真壁(まかべ)・酒寄(さかより)地区の筑波山の斜面では、周囲より気温が高くなる現象が起こります。これを利用して栽培される、この地域が栽培の北限と言われている果物は何でしょう。 1 リンゴ 2 ブドウ 3 ミカン 4 パイナップル	
20	2017年(平成29年)2月、桜川市や筑西市が全国有数の産地となっているこだますいかの記念日が、日本記念日協会から正式認定を受けて制定されました。さて、その「こだますいかの日」は二十四節気のある日とされていますが、それはいつでしょう。 1 立夏(5月5日ごろ) 2 夏至(6月21日ごろ) 3 大暑(7月23日ごろ) 4 立秋(8月7日ごろ)	
21	真壁(まかべ)氏の戦国時代の家紋は割菱(わりびし)ですが、江戸時代から使っている家紋は何でしょう。 1 イノシシ(猪) 2 タチバナ(橘) 3 スズメ(雀) 4 ハチ(蜂)	
22	約400年の歴史があり、毎年7月23日から26日に開催される真壁(まかべ)祇園祭は、どの神社の祭礼でしょう。 1 加波山(かばさん)神社 2 桜川磯部稲村(さくらがわいそべいなむら)神社 3 大國玉(おおくにたま)神社 4 五所駒瀧(ごしょこまがたき)神社	
23	筑波山の麓にある「つくし湖」は1992年(平成4年)に完成しましたが、どこからの水を貯えているでしょう。 1 霞ヶ浦 2 桜川 3 太平洋 4 小貝(こかい)川	
24	2018年(平成30年)5月、桜川市はパコール市と友好交流都市協定を締結(ていけつ)しました。そのパコール市がある国はどこでしょう。 1 タイ王国 2 マレーシア 3 フィリピン共和国 4 インドネシア共和国	
25	桜川市は、燈籠(とうろう)や墓石などに使われるみかげ石の産地として全国でも有名ですが、みかげ石は次のどれに分類されるでしょう。 1 安山(あんざん)岩 2 かんらん岩 3 玄武(げんぶ)岩 4 花崗(かこう)岩	

市町村問題 正答数	問
--------------	---